

報道関係 各位

2014年12月18日  
一般社団法人 日本オーディオ協会

## News Release

### 「ハイレゾリューション・オーディオの CEA との取り組み」

一般社団法人 日本オーディオ協会（略称：JAS）は「ハイレゾリューション・オーディオ」（以下、ハイレゾという）の世界普及と市場構築に向けて、米国 Consumer Electronics Association (CEA)®と「パートナーシップ契約」をかわすことで合意し、12月17日に CEA と共にプレス発表を行いました。

日本オーディオ協会は、オーディオ市場活性化のために「ハイレゾ」の普及がカギであると認識し、今年度総会事業計画決議をし、去る6月12日に、基本的な考え方、ハイレゾの基本定義について、ハイレゾ推奨ロゴに関しての発表を行いました。この発表は、その後ハード機器業界は勿論のこと、関係デバイス業界、及びソフト業界にも世界レベルで大きな反響を呼び、「高音質」追及の波が起こっています。

日本オーディオ協会は、この波を逃すことなく世界レベルで「ハイレゾ」の普及促進と、市場構築につなげるため、米国 CEA と打ち合わせを続けてきましたが互いに合意に至りましたのでここに発表いたします。

このことは、世界の音楽及びオーディオ産業をリードする CEA と JAS が「パートナーシップ契約」をかわし、真に「Hi-Fi オーディオ」につながる「新しい時代のオーディオ」表現として「ハイレゾ」を位置づけたことを世界に発信するものです。

基本定義、及びハイレゾ推奨ロゴについても、日本オーディオ協会が設定した定義を踏襲し、日本オーディオ協会の推奨ロゴを統合ロゴとして使用していくことで合意をしました。

<お問い合わせ先>

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目14番13号 レフォルマ高輪4F  
一般社団法人 日本オーディオ協会 ハイレゾ推進等技術会議事務局

TEL 03-3448-1206・FAX 03-3448-1207

報道関係各位：

補助資料 1：CEA プレスリリース文概要和訳（現地時間 12 月 17 日付け）

JAS と CEA は「ハイRezリューション・オーディオ」（以下、ハイRezという）の発展と市場拡大に向け「パートナーシップ」契約をかわした。

#### I 「パートナーシップ契約」における基本合意

1. JAS と CEA は、「ハイRez」の発展と市場拡大に向け、共に取り組むことを確認した。
2. JAS は、これまでの JAS 会員のみが使用してきた「ハイRez」ロゴを使用条件の定めに従って CEA 並びに CEA 会員企業が使用することを認める。
3. CEA は、「ハイRez」ロゴの使用に当たり、JAS の決めた「ハイRez」の定義を認める。また「ハイRez」ロゴの所有者は JAS のままであり、将来の定義の変更については JAS の決定を認めるものとする。
4. CEA は、自ら 2015 International CES®等の機会を活用し、ハイRez市場拡大と「ハイRez」ロゴの普及に向け、消費者認知向上に積極的に取り組む。また CEA 会員企業が積極的に取り組むよう促す。（注：2015 International CES®は 2015 年 1 月 6 から 9 日米国ラスベガスで行われるコンシューマ・エレクトロニクス分野の見本市）

#### II 「パートナーシップ契約」に関する JAS 会長と CEA president & CEO のコメント

JAS 会長：校條亮治

「我々は、今回のパートナーシップ契約を大変喜ばしく思っている。特に、世界のハイRezオーディオ市場を構築するビッグチャンスに CEA と一緒に迎えられたことを誇りに思い、今後の CEA 会員との「ハイRez」拡大へ向けた協業に期待している。」

CEA president & CEO：Gary Shpiro

「我々は、ハイRezオーディオ市場への浸透を早めるため JAS とパートナーを組むことにとってもエキサイティングし、喜ばしく思っている。CEA は消費者が既にハイRez商品を受け容れる用意が出来ていることを調査で確認している。高品位の商品の登場はマニアを超えて市場を拡大している。また共通ロゴを持つことは一貫性を持った市場の形成を促し、この期待される新規市場へ顧客を導くことに役立つと考える。」

<JAS と CEA が推奨する統合ロゴマーク>



以上